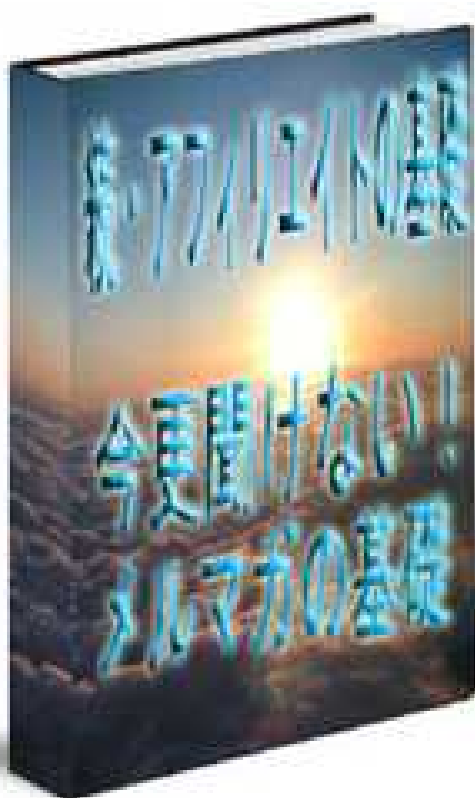


無料レポート

続・アフィリエイトの基礎



今更聞けない! メルマガの基礎

著書：儲けの虎

ブログ「平均年収を超えよう」：<http://affillilife.seesaa.net/>

E-mail：mouketiger@king-postman.com

本レポートの著作権は、儲けの虎にあります。
無断コピー・転載・添付及び転売や明らかな利益目的な
使用などはお断りさせていただきます。

■本レポートの内容は、著者の経験をもとに記述しているため
全ての読者の利益を保証するものではありません。
本レポートにより、いかなる損害が発生いたしましても
一切の責任を負いません。

■本レポートを不正使用しているのを発見した場合は
ご一報いただくと幸いです。

はじめに

どうもはじめまして

私、「儲けの虎」と申します。

今回は当レポートをダウンロードいただき
誠にありがとうございます。

先に本レポートについて説明させていただきますが

このレポートは、前回作成した

[「今更聞けない！アフィリエイトの基礎」](#)

(本レポートの最後にアドレスを載せてあります。)

を補足するものであり、本レポートだけで読まず

前回のレポートとあわせてお読みいただくことで
より効力を発揮することができます。

ですが、別に読まなくても問題はありませんので
気にしないでください。

●このレポートでお伝えする内容

[\(飛ばして読んでいただいてもかまいません\)](#)

本レポートでは、現在重要視されてきている

[「メールマガジン」](#) 通称 [「メルマガ」](#) について
説明していきます。

●メールマガジンとは

[\(飛ばして読んでいただいてもかまいません\)](#)

そもそも、メールマガジンとはどういったものか
ということから説明していきます。

メールマガジンとは、電子メールを利用して発行される雑誌のようなものです。

それを発行者が購読者に定期的にメールで情報を届けるシステムのことです。

また、購読を希望する人は発行元に自分のメールアドレスを登録することによって次回発行時から届くようになります。

また、発行したメールマガジンのバックナンバーはWeb上のサイトにまとめられていることが多いです。

また、メールマガジンサービスサイトには無料のモノと有料のモノが存在します。

この二つの内、無料のメールマガジンサービスのサイトの中でもほとんどのサイトでメールマガジン発行をすると数行程度の広告がメールマガジンの先頭部と末尾部に入る所がほとんどです。

また、発行元には企業もあれば個人で使用することもあります。

その内容も、企業なら製品情報やニュースなどであり

個人では、特定の分野に関する情報や講座のようなものなどがあります。

また、配信頻度も日刊や週刊、月間などや偏日刊や偏週刊といった様々な頻度で配信している発行者がいます。

現在では個人による発行が多く見られます。

その理由としては、「まぐまぐ」や「melma」などの

無料配信スタンドが存在することによって個人が

手軽に発行することができる環境が整っている点や
インターネット回線インフラの進歩が
遅れたことから、相対的に **www** などより

電子メールの利用が先に広まり、情報メディアとして
早期から注目を集めていたことなどにあります。

●無料メールマガジン配信スタンド

メルマガを発行できるサイトをメルマガスタンドと言います。
メルマガの発行の出来るサイトは、多数存在します。が
無料で登録できて、効果があるのは以下のサイトです。

・まぐまぐ <http://www.mag2.com/>

ご存知、メルマガ界の巨人、でありガリバーサイトです。

他にも、まぐまぐでメルマガを発行するうえでの
メリットがたくさんあります。

その中でも、最大のメリットは「まぐまぐ」のもつ「**ブランド力**」です。
それ故に、独自配信が主力になりつつある現在でも
まぐまぐからも平行して発行している
発行者さんも多く存在します。

また、**ランキング掲載**というメリットもあります。

まぐまぐでは

・ 週間総合ランキング

<http://www.mag2.com/ranking/rankingw.html>

・ 部数増加ランキング（前週比較）

<http://www.mag2.com/ranking/rankings.html>

・ 部数増加ランキング（前回発行時比較）

<http://www.mag2.com/ranking/rankingL.html>

などがあり、ここに掲載されることで
部数が一気に増加します。

他にもメリットとして、メルマガを紹介する
カテゴリやサービスが充実している
という面もあります。

理由としては、それだけ人目に触れやすければ読者増加
も起こりやすいからです。

例えば、トップページから見る事ができる

・ カテゴリや読者の本棚

<http://www.mag2.com/wmag/hondana/>

・ 殿堂入りメルマガ

<http://www.mag2.com/dendo/>

などがあり読者増加を期待することも出来ます。

初心者にも難しくなく、[配信が簡単に行える](#)面もメリットです。

他のメリットは

まぐまぐの[新作メールマガジン発行部数ベスト10](#)

というものがあり、それに選ばれると、
各ウィークリーまぐまぐに紹介されることとなります。

その中でも上位3位までにランクインすれば
メルマガのタイトルに加え、紹介文まで紹介されます。
これは非常に効果が大きいです。

例をあげれば、ビジネス版でランクインすると
約350万部程の発行部数で紹介されることになり

それだけの人にメルマガのタイトルと紹介文を
見てもらえるかもしれないのです。

ここで紹介されるだけで部数がポーンと
400~1000伸びます。

なので、まぐまぐでメルマガを発行するなら
ランキングには常に注目しておくことを
オススメします。

どうでしょう中々素晴らしいメリットが
多くあり、アナタの気をひくものもあったと
思います。

しかし、メリットと同時に
デメリットも存在します。

デメリットとしては
2006年10月より、システムの変更があり
そこで、代理登録を行う際に料金が掛かる
有料制になってしまったことです。
(月に最低でも6,000円程は掛かります)

他にも、[発行審査](#)が年々厳しくなっていて
これから情報販売するのにかなりの痛手となります。

一応、ここに
まぐまぐの審査基準ともいえる、規定事項を載せておきます。

第3条（発行できないメールマガジン）

次の各号のいずれかに該当するメールマガジンは、発行することができません。

- 一 読者属性を限定し、不特定多数を配信対象としないもの。
- 二 自身が発行する他のメールマガジンと同一又は酷似する内容のもの。
- 三 他人が発行するメールマガジンと紛らわしい名称又は内容のもの。
- 四 広告収入を得ることが主目的のもの、著しく広告掲載が多いもの、
ダイレクトメールまがいのもの。
- 五 サイドビジネスやネットワークビジネスを紹介する内容のものうち、
ビジネスの具体的な業務内容又は販売商品等が明記されていないもの。
- 六 連鎖販売取引の紹介又は勧誘目的のもの。
- 七 わいせつな表現又はリンクを含むもの
わいせつな物品の販売や頒布を行うもの。
- 八 他人の名誉又は信用を毀損するもの及びそのおそれのあるもの、
他人を誹謗中傷するもの及びそのおそれのあるもの、差別的な内容のもの。
- 九 他人の知的財産権を侵害するもの及びそのおそれのあるもの。
- 十 違法行為や反社会的行為を行い、又は助長するおそれがあるもの。

十一その他、弊社が不相当と認める内容のもの。

ここに書いたモノのどれかに引っかかれば、削除されてしまう可能性は非常に高いです。

有名な方でもまぐまぐの登録を削除される方が大勢いらっしゃるので気をつけてください。

このようにいきなり削除となった場合、非常に大きな痛みがあります

それは、あなたの手元に[読者さんのリストが残らない](#)ということです。

そのような事態に、いつあなたが陥ってもおかしくはないのです。

まぐまぐが「不相当」と認めただけで削除されてしまうのですから…

何故、そのような事が言えるのかというと

私達は趣味のメルマガを発行しているわけではなく
アフィリエイトのマガジンを発行しているわけであり

上記の[第3条](#)や[第4条](#)等に、違反していると思われるにしても仕方がないからです。

この様に、結構なデメリットもあります…

しかし、審査を一度通ることが出来ればかなりの集客が見込め、無料でこのような効果の高いシステムを使用することができるのは魅力的です。

なので、あくまで「独自配信」をメインとしつつ同時に、まぐまぐの「ブランドカ」も利用するのが

良い手段ではないかと思えます。

他の無料メールマガジン配信スタンド

まぐまぐに次ぐ、業界2位の無料配信スタンドのメルマがあります。

しかし、その規模はまぐまぐと違いすぎます。

・メルマ <http://www.melma.com/>

メルマのメリット

メルマのメリットとしては

審査がとても簡単なものであり
まぐまぐの審査が通るメルマガであれば

ほぼ100%の確率でメルマで発行することができます。

まぐまぐの審査に落ちたとしてもメルマならほぼ審査を通ります。

先ほども述べたとおり
まぐまぐは、代理登録の有料化を行いました
メルマでは、その代理登録を無料で行うことができます。

ただし、代理登録は1件ずつの地味な登録だけです。

ただデメリットとしては

メルマガのヘッダーとフッターに広告が自動掲載されて

しまうということです。

(月5,000円払えば削除できます。)

また、デメリットというほどではないですが
メルマガ登録すると

メルマ!オフィシャルマガジンと
ライフオフィシャルマガジンの2誌に
自動登録されるという点もあります。

「まぐまぐ」のブランド力と比べると
やはり、メルマで発行するメリットが薄くなってしま
うというのが大きなデメリットです。

しかし、今はまだ認知度的にまぐまぐに
次ぐといった感じですが

メルマは、今後のサービスに期待を持てると思います。

何故ならば、業界トップのまぐまぐに対抗するために
これから様々なサービスを行っていくのではないかと
考えられるからです。

有料の独自配信スタンド

独自配信は、月々の利用料金がかかる有料配信スタンドです。

しかし、無料配信スタンドに比べ
メリットがたくさんあります

独自配信のメリットのなかで最も大きいのは
ハウスリストを自分で管理できる点にあります。

したがって、配信スタンドを変更する際に
リストを持って変更することが可能です。

もし配信スタンドが閉鎖となっても
ハウスリストさえあればやり直しがききますので
安心して利用し続けることが出来ます。

もしまぐまぐやメルマガが閉鎖されたらどうなるか？
とを考えてみてください。

悲惨なことになりませんか？

なので、リスクヘッジをする意味からも
これからは独自配信にてメルマガ発行を
併用すべきだと思います。

また、まぐまぐ等の無料配信スタンドの場合

配信者名がまぐまぐなら「00001819xx」
などのIDとなってしまうのに対し

配信者の名前が設定できるので大量のメールの中に
埋もれてしまう可能性が低くなるというメリットが
あります。

そういった面から独自配信併用へのシフトが
行われるようになってきました。

これからメルマガを発行するなら
独自配信メルマガが効果的だと思います。

そこで、いくつか配信スタンドを紹介しますので

自分の配信の経費がどのくらい掛かるか
計算し、また形がどんなものかを考えて
選んでみてください。

・メール商人 <http://www.mshonin.com/>

このメール商人が有名ですが、少し高価なところが難点かもしれません。
(月々16,800円です) 初心者さんには向きません。稼げるようになって
から利用する価値があると思います。

・ミラクルスピード <http://www.397.jp/miraclespeed/>

初期費用に31,500円かかります。
しかし、あとは、月額5,250円で済みます。

ミラクルスピードは、メルぞうと連携をとっており
完全自動登録になるようですので無料レポートを
紹介していれば、半永久的に読者が増えていくことになります。

ですから、まぐまぐの代理登録にお金を払うぐらいなら
こちらにコストをかけるほうが良いのではないかと考えます。

中級者及び上級者にはオススメです。

・PRJAPANmail <http://www.prjapanmail.jp/index.php>

月間1,840円で5万配信
とかなりの低価格で利用できます。

また、もっと配信数が多く必要という場合は
コース式なので少し値段はあがりますが
14万配信やさらにもっと多い配信を使うのがよいと思います。

まぐぞうと連携するようになったことで
まぐぞうで収集したメールアドレスを
簡単にPRJAPANmailにインポートすることができます。

又、無料レポート配信スタンドの「スゴワザ」
を開設したことによりスゴワザからの
自動登録がされ便利です。

現在では、Freeookとも提携して読者増加を
図れるようになっているので便利です。

敷居が低く、初心者が手を出すのには最適な
配信スタンドではないかと思います。

・スカイネットメール

<http://www.skynetdm.com/melmaga/index.html>

ここが、業界最安値です。
独自配信にあまりお金を掛けたくない方向け
です。

月額は、20万配信で600円掛かり
初期設定費用に3000円程掛かるようです。

ただ、時折キャンペーンで安くなったり
免除になったりしているようです。
現在(2007年3月現在)は免除中なようです。

メルマガを無料配信スタンドで始める際のポイント

ここまで説明を見てきて配信スタンドを使用してメール配信をしようとお考えになったかと思います。

メルマガを配信する際に、有料配信スタンドをお使いになるかたには特に問題はないのですが

まぐまぐなどの無料配信スタンドをご使用になろうとしている方にはちょっと問題があるのです。

無料配信スタンドには「発行審査」というものがあります。

問題というのは、先ほども書きましたが「発行審査が厳しい」ということです。(特にまぐまぐ)

書き方に気をつけないと発行審査を通ることはできません。

そこでポイントをいくつか書いておきますのでよかったら参考にしてください。

- ・自己紹介は短めに

読者に自分を知ってもらいたくてツラツラと長文を書いてしまいがちになる自己紹介ですが長すぎるとひっかかります。

- ・読者にメリットのある情報を「具体的」に提供する

発行審査であからさまに最終的には稼ぎが目当てであるというのがわかりそうなことは書きづらいついて抑え目に書こうとしてしまいがちになります…

しかし、それにより内容が不透明になってしまい何について書こうとしているのか解りにくくなり、審査に落ちてしまいやすくなります。

- ・アフィリエイトリンクは考えて張る

基本的にアフィリエイトリンクは審査員に良い印象は与えられません
ただ、どうしても張るならメルマガ記事と関係があるもの(参考URLなど)だけに
限ってください。

- ・解除URLの記載も行う

解除がちゃんとできることをアピールするためにも必要です。

- ・発行者情報をしっかり記載する

自分のことをあまり知られたくないと思ってあまり書こうとしない方が
いますがそこは我慢して記入してください。

最低でも、メールアドレス・サイトのURLは入れるべきです。

また、発行元がまぐまぐであることも載せておくことをおすすめします。

●メルマガを書いていく上でのポイント

メルマガというものは、書き方ひとつで
売上を左右してしまうほど重要な販売ツールです。

菅野さんの「1億円ライティング」を読まれたことのある方なら
良くお分かりなることだと思います。

しかし、素人である人間がいきなり書こうとしても
そんなにすぎに書けるわけがありません。

では、どうすればよいのか？

その答えは至って簡単です。

メルマガのランキングのトップに出てくる人のメルマガを読むことです。

それが一番の早道となります。先ほど述べたまぐまぐの「殿堂入り」から選んでもいいですし

もし参考になればと思い、ここに私のオススメのメルマガを記載しておきますので選んで読んでもいいです、

オススメのメルマガはコチラ

- 元お笑い芸人でも稼げた実録ブログ超爆裂術

<http://www.mag2.com/m/0000174726.html>

情報商材感想レポート

<http://www.mag2.com/m/0000179392.html>

ネット起業の王道★

<http://www.mag2.com/m/0000133179.html>

- 禁断の果実！現役サラリーマンがお金持ちになれる

<http://www.mag2.com/m/0000135794.html>

日給8万円情報

<http://www.mag2.com/m/0000182470.html>

優良なメルマガを書いている方の書き方を見て勉強することであなたのメルマガの質も向上すると思います。

- 「タイトル」はメルマガのキモ

メルマガのキモとなるもの、それは
人目をひくことの出来る「タイトル」です。

これは、「人目をひく」というのがポイントです。

何故なら、メルマガを読んでもくださる方は他にも様々なメールを
受信して読んでいるのですからそこであなたのメルマガがあるという主張が
出来るようにするためです。

それに、タイトルを見ただけで削除されてしまう場合もあるからです。

ちなみに、私も削除します。

そこに、書き手と読み手のギャップが生じてくるのです。

あなたは恐らく「自分が一生懸命書いたものだから、皆見てくれるだろう」
といった考えになってしまっているかもしれません…

しかし、実際にはタイトルなど関係なく読んでもらえるほど
信頼関係を築くのは、相当な時間を必要とするものです。

よってまず始めに考えるのは、速攻で削除されてしまわないように
することです。

それ故に、タイトルは非常に重要となってくるのです。

そうはいつでも、どうやって書けばいいかはわかりませんよね。

そこで、メルマガのランキングや
情報商材のランキングで使われている言葉
を見て学びましょう。

イロイロと見ていくとなんとなく傾向が
解ってくるはずです。

その傾向に習い、アナタなりのモノを作ってください。

ただし、書きながらも尚且つ、売るものとして属性が合った読者が集まるようにしないといけません。

書く上で大事なものをわたしなりに挙げると具体的な数字、方法、極意などです。

参考にするならば以下のランキングの上位なんかが良いです。

売れる第一条件が「タイトル」ということをまずは覚えておきましょう。

参考にするとよいランキングはコチラ

- ・メルマガのランキング（まぐまぐ）

<http://www.mag2.com/ranking/>

- ・情報商材のランキング（インフォカート）

<http://tinyurl.com/yhxexua>

- ・書籍のランキング（アマゾンドットコム）

<http://www.amazon.co.jp/gp/bestsellers/books/>

このランキングの中にある「●●への道」「●●の方法」「●●の秘密」「●●の極意」「●●の裏技」等のようなモノなど、あなたが目に付いたタイトルをチェックしてみましょう。

また、タイトルに使うと良いものとしては「[具体的な数値](#)」をあげることです。

例えば、「●日で●円」とか「●●を●日で●●する方法」などが結構効果があります。

他にも参考にすると良いものがあります。それは「[出会い系](#)」や「[スパム系](#)」のメールです。

何故かという、これらのメールは相手に開かせる為にタイトルにもものすごく巧いタイトルの付け方をしているからです。

結構、意表をつかれるようなタイトルで送られてきたりすることもあるはずですよ。

私も、「久しぶり」とか「この間の件で」などえっ?となるようなタイトルをつけて送ってこられて中身を見て、「オイッ!」ってなりましたw

ただ、勘違いしないでください。

「[そのまま真似をしろ](#)」というわけではありませんので

そのまま、真似するのではなく要するに意外な感じも大切であるということを読んで欲しいわけです。

タイトルこそが、アナタの「センス」が問われるかも部分となっているかもしれません。

他にも、タイトルにアナタからのメルマガであることを購読者に知らせる「しるし」を入れておくのもよいです。

メルマガの中身を読んでもらえるかどうかは「[説明文](#)」しだい

メルマガを発行する際、[メルマガの説明文](#)というものを書くこととなります。

その説明文ですが、これは意外と大事になるものです。

まず、説明文は、[メルマガ検索](#)にひっかかるように気をつけることが大事です。

何故なら、まぐまぐ等の配信スタンドで、トップページから検索された時にあなたのメルマガの説明文に、そのキーワードがあるかないかで見てもらえる回数が変わってくるからです。

ここでは**キーワードの羅列**、のといった感じにするとよいです。

特にアフィリエイト等を目的とするので「情報商材」「特典」「無料レポート」などの言葉は必ず入れてください。タイトルと説明文には、十二分に力を入れて、考えて下さい。

このタイトルは、キャッチコピーといって、読者の注意を引きつけ、次に導く大きな力をもっています。

「タイトルは、次の説明文を読んでもらうためにある」
「説明文は、中身を読んでもらうためにある」

このことを頭にしっかり入れて、作成してください。
具体的な方法、数字、興味を抱かせる言葉というのは、ランキングの

トップ100を眺めていれば、だいたいわかるはずですよ。
つまり、あなたが惹かれる言葉が、そうなのです。

そんなに時間はいらないので一度見てみてください。

●解除キーはあなたと購読者の信頼を変える

現在発行されているメルマガを見てみると
あまり気にされていないようである「**解除キー**」ですが

これは、無視することはできない重要ポイントの一つです。

解除キーをあなたのメルマガのヘッダの部分に入れておくことが
以外と大事になります。

何故大事なのか？

それは、メールを開いて一番初めに目にするとところに解除キーがあればいつでも解除できるということで、読者に**安心感**を与えることが出来るからです。

それ故に読者のアナタへの警戒心も多少なりとも和らぎます。

結構、多くのメルマガがよくわからない場所にあったり
解除するまでの手間がエライ面倒だったり
解除するのに条件があったり...

「**購読者**」のことをまったく考えていない造りのメルマガが未だに多いように感じられます。

そういった迷惑なやり方は、やがて購読者から嫌われていくようなメルマガになってしまう可能背を高めますので気をつけてください。

●メルマガでアナタを知ってもらおう

最近の風潮として、ひたすら「商材の宣伝」を繰り返すメルマガなどが増えてきました。

果たして、それで良いのでしょうか？

良くないはずです。

そりゃ、アフィリエイトをする以上「宣伝」がメインになってしまうと思います。

まあ、それは仕方ありません。

なのでせめて、その前に「コミュニケーション」的なものを入れて、購読者との距離を縮めるのが良いと思います。

一つとしては、「笑い」をとるようなものも良いです。
人気のメルマガの中には「笑い」があるメルマガもあるくらい
ですから。

別に、笑いを取る必要はありません。
実際、わたしもあまり笑いをいれることが苦手ですから (^_^;))

要するにアナタの人間味を出すことが出来ればよいのです。
長くかけないのであれば、1行、2行でも問題ありません。

トップアフィリエイターの方々はこういったことを気にとめて
います。

ただ、その場で思いついたことをそのまま書いているわけでは
ありません。

しっかりと、計算を立てて書いているのです。

アナタらしさを表す文を書いていき、その文のオチは
フッターのところに持って行って「続きは編集後記で…」
といった形にすると良いでしょう。

続きを読もうとして、ついでに本文も読んでもらえるからです。

トップアフィリエイターの方たちがどうやっているのかは
よく知らないので書けませんが

天才ではない凡人の私が行っている文を書くための方法を
参考になるかはわかりませんが、お教えします。

文を書くためのネタに関しては普段からメモを持ち歩き
思いついたネタやその日にあったことなどを書いておきます。

そして、家に帰ってからパソコンで編集作業といったことをしています。

この時に、編集に使うソフトの幅を **30文字** くらいにしておく
とキレイにまとめられます。

また、単語の途中で切れるようなことにならないように
改行を上手く取り入れてください。

変なところで改行されていると、とても見づらくて
なってしまいますからです。

例

読みやすい文

「今日は、待ちに待った運動会。
だけど、昨日緊張して眠れなかった。」

読みにくい文

「今日は、待ちに待った運動会。だけど昨日緊張して眠れなかった。」

また、行間の空け方も考えて空けることが大事です。
一つの文章はつながっていても多少は問題ありませんが

区切りがついた後は必ず**行間**をあけてください。

それをすると、文章全体がキレイに見えてきます。

主に、**1, 3, 5行空け**を組み合わせた
りして使用しているメルマガが多いです。

他には、漢字を多くしすぎると

購読者が硬く感じてしまうので

やわらいイメージを意識して、漢字の使いすぎに気をつけてください。

そして、文章のタッチは「送る相手をイメージ」して書いてください。

友達でも、アナタの大切な恋人でもよいので対象を決めその人に送る気持ちで書いてみてください。

そうすると、受け手にとってもその方が素直にアナタの書いた文章を受け止めてくれやすくなります。

あと、割りと見かけることがあるものですが、「レイアウト」が派手すぎるものがあります。

せっかく、アナタが気合を入れて書いたメルマガです…飾ってにぎやかにしたいと考えます。

しかし、派手なレイアウトは逆効果になりがちです。派手すぎて、見る人の目が無意識に疲れてしまいます。

そうすると、読もうと思ってもらえても読むのを中断されてしまう可能性が高くなってしまいます。

それは、非常に避けたいことです…

なので、くれぐれも飾りすぎには注意してください。

読者に不快感を与えないようにするために気をつけるポイントは他にもあり、難しい言葉等をたくさん使用しないようにすることも大事です。

誰もが中級者や上級者ではなく、初心者の方だって
いらっしゃる訳ですから、そういった方のことを大事に考えてあげながら
言葉を選ぶことを心がけてください。

さらに購読者のことを考えるなら
↓も大事です。

●購読者の不安を少しでもなくす

メルマガであなたの人間味を出して、購読者の不安をへらすと
いいましたが、他にも気をつけると良い点があります。

それは、個人情報の取り扱いについてです。

最近では購読者さんも「個人情報保護法」などで
神経質になっている方が増えてきています。

そこで、購読者に安心してもらうために
私は、解除 URL と一緒にメルマガのヘッダー部分に
URL を載せています。

こんな感じです(私のメルマガより URL 抜粋)

<http://lovemoney.sodenoshita.com/privacypolicy.html>

無料レポートや懸賞などで手にいれたアドレスに送信することが
多いので、そういった経由で手に入れた方々に説明をするという
ことでも使用しています。

個人情報の取り扱いについての説明があるだけでも多少なりとも

購読者の不安を抑えることができます。

●ブログの記事を書くのが大変と思っている方へ

メルマガの他に、ブログを同時に行っている方もいらっしゃると

思います。

そして、記事を書こうにもネタがないと思った方
そんな方にちょっとした裏技です。

メルマガで使った記事、ありますよね？

それを多少いじって[ブログに移す](#)のです。

メルマガからを[ブログに記事を写す際に内容を薄くする](#)のです。
わざわざ、メルマガを購読してくださっている方を優先する為
にです。

尚、移す際には行間と[調整とリンク](#)に気をつけてください。

逆に、[ブログ記事をメルマガに写す場合](#)で
ブログ記事が長い場合は、[記事の URL だけ](#)載せておくのも
効果が望めます。

時間とネタが無い場合などはこの手段を使ってもよいでしょう。
初心者でいる内は、これだけでもOKです。

この方法なら、ブログと記事を同時更新することが出来るので
とてもお得です。

くれぐれも、[記事の濃さ](#)には気をつけてください。

よくやりがちな間違い
よく、初心者の方が起こしやすい間違いがあります。

それは、アフィリエイトが目標である故に
売ることにより力を注ぎすぎてしまうことです。

またその際に、無理やりな説得をしてしまうことにも

なる可能性もあります。

また、購読者だって時間がたくさんあるわけではないので長々と商材の説明などをしているとしっかりと読んでもらいにくくなってしまう。

また、商材の宣伝をするのも毎回していると購読者から信用されにくくなってしまいます。

ですから、メルマガの中身が宣伝ばかりにならないように気をつけてください。

もし、今まで挙げたことに気をつけずに記事を書き続けるとどうなるかお考え下さい。

●ステップメールを利用する利点

これは、[有料メルマガスタンド](#)にはあって、まぐまぐやメルマなどの無料メルマガスタンドにはない機能であり、とても便利な機能です。

[ステップメール](#)というのが、どういったもんかというと前もって用意しておいたメールをあらかじめ予定していた[スケジュール通りに自動配信してくれるサービス](#)のことです。

流れについては以下のような感じですよ。

例

- ・興味を持ってくださった方が、アナタの用意したフォームから無料レポートを請求
- ・事前に設定してあるメッセージ(レポートのダウンロードURL入り)を自動返信メールを請求してくださった方に送る。
- ・後日、サポートメッセージなどのメールを送る。
- ・サポートメッセージを送ってからその後日にアナタなりのメッセージを送る
(購入者の感想や他に出しているレポートの紹介等)

こういった、一連の流れを全て自動で実行できるもの

それが、[ステップメール](#)というものです。

他にも、

- ・[メールセミナー](#)というものを配信するのにも使えます。

このメールセミナーというものは、メルマガとは違い無料レポートなんかよりも、量の少ない情報でもある程度は満足してもらえます。

また、メールセミナーを開くことで、

例えば

「全5回 5日で購読者にお気に入りになるメール講座【無料】」などは、気軽に申し込んでいただけます。

おそらく、これなら3~5時間もあれば書き終わると思います。

メールセミナーは意味的にはメールによる講座のようなものなのでアフィリエイトなど以外の、どんな分野でも通用する可能背は

低くは無いと思います。

メルマガとは違い、いつまでも読まなくてよいわけなので登録してくださる方の心の警戒もぐっと緩むであろうことが考えられます。

書く方も始めに書き終えてしまえば、後はリストへのメールが自動配信で送られていくだけなのでとても気が楽です。

どうしても、続けなければいけないような気がしてしまうメールマガジンの場合、上手く継続することができず内容も微妙になってしまい

あまり、良い印象を購読者に与えることができないといったことになってしまう確立があるという人はこのメールセミナーから始めてみてはいかがでしょうか？

そうすれば、プレッシャーに襲われることもなく中途半端に終わってしまうといったこともなく悪い印象を残すことも少なくなると思います。

最初から最後まで範囲が決まっているメールセミナーならそんなに詳しくない分野でも調べれば書くことはできるのでそこまで苦労はありません。

そして、このメールセミナーを行うのは、メルマガに自信が無い人以外でも効果が望めます。

何故なら、このメールセミナーにはあるメリットがあるのです。

それは、メールセミナーを読みたいと思って登録してくださる方のアドレスは、大抵がいつも使っているアドレスつまり、生きているアドレスです。

可能性としてはかなり高めだと思います。

何故なら、既に数日間に渡りメールが届くということを理解したうえでメールセミナーの受講登録して下さるからです。

何故かという、ある一定期間ずっとメールが届き続けそれをほぼ毎日、見るわけであり、それならば普段毎日使っているアドレスで登録してしまおうと思ってくれるからです。

また、メルマガにあります、途中で購読するのをやめたくなくなったときには「[解除ボタン](#)」もついていますので、安心して始めることが可能です。

こういったことを可能にしたのが、この無料ステップメールです。

他にも、メールセミナーという真面目そうな雰囲気ということで比較的ちゃんと名前を入力してもらえ可能性もあるからです。

- ・バックナンバー配信

今まで、メルマガで配信してきたものを希望する方に配信するのも効果があると考えられます。

- ・メールサポートを付けた片への定期的な声かけ

よくある、商材を購入していただいた際の特典としてメールサポートなんかをやる方がたくさんいます。

多くの方がそれを有効に利用していると思います。

しかし、そのメールサポートを[恥ずかしがって受けない方](#)も中にはいらっしゃいます。

ですから、こちらから

「どうですか?」「わからないところはありませんでしたか?」
というような声かけを行うのです。

これを全員にやると多くの時間を浪費してしまうので
このステップメールを利用して、**定期的に声かけ**を行うのに使います。

この様な感じで、ちょっとした工夫をするだけで様々な
使用方法がステップメールにはあります。

ここで、無料のフォームメール、ステップメールのサービスを紹介します。

- ・ **ステップフォーム**

URL : <http://www.stepform.com/>

- ・ **メルビズジャパン**

URL : <http://merubizjapan.com/>

- ・ **myform.jp**

URL : <http://myform.jp/>

読者を増やす方法

ここまでの記述でメルマガの配信方法などは
お解かりになられたはずだと思います。

これでメルマガを始めることができるようになりました。
でも、読んでもらう読者がいなくてはしょうがないですね。

**読者増は、これが全ての基本といってもいいくらい
大切なものです。**

なので、ここままでまだ挙げていない
オーソドックスな読者増加法をご紹介します。

- ・ **無料レポートで読者増加**

これは、今やメルマガを発行する人にとっては当たり前のことですが、無料レポートで読者を集めることができるのです。

まず、他の人の無料レポートを紹介して読者を集める方法からです。

まず、無料レポート配信スタンドに登録するところからはじまります。

無料レポート配信スタンド

- ・まぐぞう：<http://mag-zou.com/>
- ・スゴワザ：<http://www.sugowaza.jp/>
- ・メルぞう：<http://mail-zou.com/>
- ・ブロぞう：<http://blo-zou.com/>
- ・Free-book：<http://www.free-book.jp/login.html>

これらのサイトで発行者登録(メンバー登録)をしてログインして他の方の無料レポートを紹介して読者を増やしてください。

紹介の仕方ですが、それは紹介用URLの取得(もしくは、それに準じた表記)となっているところから紹介する商材を探します。

後は、そのURLをアナタのサイトなりメルマガなりで増やしてください。

無料レポート配信スタンドでは、紹介した無料レポートをダウンロードした人数により貰えるポイントが変わってきます。

多くの方にダウンロードしていただければ、それだけ多く読者を増やすことができます。

ここでの注意点をひとつ言わせていただきます。

必ずレポートを紹介する際には良質なものをご紹介するようにしてください。メルマガを書くときと一緒に相手の事を考えてください

あまりに酷いレポートを紹介しているとあなたの紹介の信憑性が落ちてあなたを信じる人が減り、それによってあなたの評判が落ちる確率が高いです。

ですから、紹介するレポートはあなたがこれはイイと思ったものにしてください。

他人の無料レポートの紹介をする時は、無料レポートの中身を見てその内容を見ながら、メルマガやブログの記事を考えて書いてください。

さらに詳しく知りたい人は、こちらのレポートを見てください。というふうに紹介するのです。

そのとき、紹介しているレポートと関連性のある情報商材も紹介すると、よいでしょう。

ようは、読者が仮に情報商材を買わなくても、なにかしらの価値ある情報を得ることができるようにしてあげるのです。

これをすることで何が起きるか？

それは、読者増加ができ、情報商材も売れるというスパイラルが発生します。

レポート紹介などをする時の心構えとしては、無料なのに良質な情報を提供しもっと知りたい方は、よろしければこの情報商材を見て下さいという感じで行うという風にしておくとよいでしょう。

そうすれば、自然と情報商材は売れていきますし

さらには、読者から感謝され、無料レポートの作者にも感謝されます。

最終的には、情報商材の売れ行きが変わり、収入を手に入れられるわけです。

尚、発行しているメルマガで無料レポートの紹介をする場合は最低でも、3回に1回程度で挟むととてもいいでしょう。

ブログの場合はSEO対策が必要最低限で、対策を入れてアクセスを稼ぐにはやはり、知識と根性が必要となってきます...

しかし、メルマガの読者集めはやり方が大方決まっているので真面目に行えば、必ず結果がでます。

次に、アナタ自身が無料レポートを作成して読者を集める方法について説明していきます。

アナタの持っているノウハウを無料レポートにしてください。

そして、作成した無料レポートを[無料レポート配信スタンド](#)に登録してください。

登録しましたら、あとはアナタの商材をSNSやブログ、メルマガに配信スタンドの宣伝可能な(例：まぐぞうでいうまぐぞうフォーラム)といった場所などで紹介します。

その際の注意ですが、がっついて配信スタンドのアナタのレポートの項目のURLなんかは載せないで下さい。

見ようと思う人の数が少ないですから。

なら、どうすればよいか？

答えは、簡単です。[直リンク](#)にすればよいのです。

レポート購読条件もつけず、慈善事業のような気分で行ってください。

そうすれば、少しは読んでもらえる率が高まるはずです。

読んでもらい、アナタのレポートを気に入っていただければ紹介していただけるようになるかもしれません。

そして、その中に読者に多くの信頼を寄せられている方がいてそのメルマガなんかで紹介していただければそれなりに読者は増えていきます。

次は、まあ試しにやってみても損はない方法についてです。

それは…相互リンクです。

昔はメルマガ同士の「[相互リンク](#)」なんていうものが流行っていましたが、今はあんまりみなくなりました。

割と少し前に「相互リンク紹介サイト」が出来たそうなのでなにかしらの価値はあるのかもしれませんが。

・「めるまりんく」

URL : <http://www.tsunagalink.com>

登録は無料のようなのでやってみて損はないと思います。

有料のアドレス収集

ここから、[有料サービス](#)を使うことにより読者を増やす方法を書きます。

メルマガの読者を増加させる理由は読者の増加によって売上が比例して増えていくことにあります。

そこで通常使われることがおおいのは、[懸賞サイト](#)です。

懸賞に応募する人は、その際にメルマガに読者登録しなくてはならないという仕組みとなっています。

懸賞目当てに、多くのユーザーがメルマガに登録してくれます。

そのかわり、メルマガを配信した際の解除率や捨てアドレスに当たる確率がかなり高いです。

1万部増をするためには、最低でも10万ほどかかります。

加えて、4割程度の方がすぐに解除してしまいます。

しかし、読者数が増えれば多少なりとも売上げの方も比例してあがっていきます。

例え、懸賞利用の読者だとしても、そのうちの何人かは精読率の高い読者となっただけです。

更にその中から何人かは、情報商材の購入までしてくれます。

そして、商材の内容や特典に満足してもらえれば、その先も何度か購入してもらえます。

アナタへの信頼度によりますが1人あたりだいたい2、3回は購入してください。

そして、そんな方が10人程現れてくれれば利用料の20万円はすぐに回収できるでしょう。

計算すると、最初に10,000人のアドレスを手に入れ、そのうちの10人ほどがファンになってもらえれば良いわけです。

これは、そこまで難しいことではなく、容易に想像できると思います。

どんなところがあるのかここに書いておきますので参考にしてください。

●有料読者増サービス一覧

メルアドどこかと集める象 http://www.ataru777.jp/tp/about_cl.php

ここは、懸賞サービスによってアドレスを集めているところです。
また、「PR Jmail」と連動していて集めたアドレスが自動登録されます。
1,500件で24,000円という価格から利用できて
バリエーションが広いです。

・アップメール：<http://upmail.zerostart.biz/>

ここは、月に1000万近くの広告費をユーザー集めにかけていて
それ故に優良なユーザーがいる割合が高く、何を販売するにも効果が出
ると思います。

また、ユーザーがこのサイトを使用する際、最初はメールアドレス
その次は、氏名といった感じにゲームが進むのにつれ、項目を入力させていく
方法をとっており、最後のページまで行ったユーザーは
それなりに良質なユーザーなはずです。

ただし、値段はそれなりに張り5000アドレス収集に105,000円
10,000アドレスなら収集207,500円ほどかかります。

他にも、有料読者増サービスはかなりありますので、メジャーな
サービスの一覧を作成しておきましたのでご覧ください。

・ファーストランキング（ミラクルスピードと連携）

<http://www.397.jp/first-ranking>

ここは、10,000件 189,000円からで
ミラクルスピードとも提携しているため多くの方たちが
使用しています

・ファーストランキング スーパープレミアム

http://www.397.jp/super_premium/

この利用料金は5,000件 210,000円からと
なっております。

・ファーストランキング スーパーエクスプレス

http://www.397.jp/super_express/

利用料金は、2,000件 63,000円からです。

・マッハメール！

<http://www.1machmail.info/>

こちらは、10,000件で 260,000円からに
なっています。

・読者増ネット

<http://www.dokusyazou.net/>

このサイトは、1,000件 100,000円と
なっています。

・お財布110番

<http://oga-hiro.com/osaiфу/index.html>

こちらのサイトは、3,000件 35,000円です。

・メールアドレス収集サービス！

<http://mailmagazine.prizesite.net/>

このサイトは、1,000件 17,000円となっています。

・メルツール http://www.intent-net.com/2006/10/post_1.html

このサイトは、30日配信で2,500円からの利用となります。

ただ、集めているアドレスは懸賞ではなく、「無料一般投稿者」

なので、アドレスの質はあまり良いものとは言えません。

解除率が低いとかのレベルではなく、未着のアドレスも多々あります。

●読者増のサイトので手に入れた読者について

以上のようなサイトで読者を集めますが、中には質の良くないアドレスなんかも含まれています。

そこで、ブランディングをかけます。

どうやってするかというと収集したアドレスに対し、アナタがこれと思う「[有益な無料レポート](#)」を紹介するのです。

この場合、内容が悪いと逆効果となるので要注意です。

配信する「無料レポート」は厳選して、5つ程度にするのがオススメです。

ただ、無料レポートを購読する場合にはメルマガを購読する義務が付いていますので義務がなく、そのまま気軽に読むことの出来るレポートが含まれていると喜ばれますので、そういったものを自分なりに作成し、差上げるとよいでしょう。

そして、無料レポート紹介をしたあとに登録してくれたリストに対してメルマガを発行していきます。

その際に、興味のない人は即効で解除していきます。

そうやって興味の無い人が解除していったとして、それで逆に残った人はどういう人ということになりますかわかりますか？

そうです、「[自らの意志で](#)」購読してくれる優良読者なのです。

この方法で残る確率は、アドレスは1から3割程度です。
(「自分がやってみた結果」の話ですが)

でも、それなりに濃いアドレスが残るなんて、結構良くないですか？

そうして集めたアドレスが、一ヶ月もしないうちにあなたの
優良な読者様となるのです。

上手くいったら、更にお金をかけて、同じ方法で増やせば1000人位には
すぐになります。

また、無料レポート以外にも読者にとって有益な情報を伝える
というのも良い手です。

ここで、大事になるのは「売り上げ第一主義」とならないことです。

「この人のメルマガを購読していて、良かったな。
この先もいいことがあるかもしれないから購読を続けよう。」
と思ってもらえるようなメルマガを目指してください。

ここでの努力は、一ヵ月後に「優良な読者の獲得」となって還ってきます。

これは、失敗しても安いところなら投資額は2500円ですから
試しにやってみるといいでしょう。

そんなに難しいことではないので、きっとあなたでも出来ます。

だって、私が実行できたのですからw

それに、何も出来なかったとしても何十人かの読者が
自然と残りますから、リスク自体そんなにありません。

この方法は、専門的に書かれているレポートがありそうなくらい使える
方法だと私は思います。

ここで、一つ注意しなくては行かないことがあります。

●収集したアドレスの使い方

まぐまぐに代理登録する際、未着が多いとまぐまぐから解除されてしまう可能性もあります。

ですから、集めたアドレスはまず「独自配信スタンド」で使用するようにします。

(ちなみに、独自配信スタンドにあるシステムの「ターゲット配信」を利用して集めたアドレスに一通目をお送りすることをオススメします。)

ちなみに、代理登録というのは、ここまでで述べた方法などで一気に獲得したメールアドレスをまぐまぐなどのメルマガスタンドに登録することといいます。

ちなみに、まぐまぐなどでは代理登録の際の申請料として **25,200**円必要となります。

(審査に落ちたとしても、このお金は返ってきませんのであしからず)

さらに、まぐまぐの場合毎月利用しなくても、最低6,090円が徴収されます。(上限は16,590円です。)

しかし、考え方を換えれば一度申請にさえ通ってしまえばあとは毎月最大でも16,590円を支払えば代理登録が出来るということなのです。

ですから、この代金を払えるだけのお金をあなたのメルマガで稼げば問題はないはずです。

なお、この代理登録の機能は、メルマにもあります。無料で登録することが出来るのですが、そのかわり1件ずつでしか登録が出来ません。

●有料サービスで読者を増やすメリットとは？

お金をかけて、読者を増やすことにはメリットがあるのか？
気になると思います。

そこで一例をここであげます。

- ・まぐまぐの読者増加ランキングに掲載されるようになります。
- ・「優良のメルマガ」であると認識され、信頼度があがります。
- ・有料広告の掲載の依頼がくるようになります。

こういった効果が大きく期待できます。

まぐまぐでの有料の読者集め

まず、まぐまぐの「新着マガジン有料掲載申し込み」を行います。

これも同じ有料システムなのですが、懸賞サイトから手に入れたものと比べ
良質な読者を集めることが出来ます。

お金に余裕があるという人や商材に絶対的に自信がある人なら
掲載をオススメします。

あなたが選択したジャンルのウィークリーまぐまぐで
下記のように紹介してもらえます。

【スタッフ推薦】となっており、読者には広告だとは思われません。
仮に思う人がいても変なものではなく信頼できるものと思われれます。

ここに紹介されただけで、およそ500人の読者の増加が見込めます。

同じ500人といっても、懸賞で集めた500人とは違い
良質な読者です。

なぜかという、能動的に読者になったからであり、こういった読者は、
見込み客となる確率が高いのです。

さらに、読者をドンドン獲得したいという人には、まぐまぐの
[有料広告](#)の利用をオススメします。

これは、多くのインフォプレナーが頻繁に利用している広告で
頻繁に利用するのは、それだけ儲けが見込めるからなのです。

- ・「[既刊メールマガジン紹介](#)」

これは、ウィークリーまぐまぐの有料広告の一部です。

この「既刊メールマガジン紹介」に申込みと、ウィークリーまぐまぐ
に掲載されます。

これを行った際の読者数増加は、だいたい100~200人程度となります。
そこまで多くはありませんが、販売サイトへのアクセスの方もあるので、商材
の売りあげも出て来るくる確立が高くなります。

ですので、すぐに広告費は支払うことができるということです。

しかも、ここで得た読者というのはあなたのメルマガに興味を持って登録
してくれた読者なので、その後の売上にも結びついてきます。

この既刊メール紹介の広告依頼は、まぐまぐからメールマガジン発行者に
不定期に発行されている [Mag2 Creators News] というメルマガから申込み
ことができます。

ただ、この広告はすぐに枠が埋まってしまうほど、人気があります。

つまり、それだけ人気があるということはそれだけ効果が望め、広告費の元を取ることができて、さらに儲けることが出来るようになるということでしょう。

ウィークリーまぐまぐ(有料広告)はこういったものがあります。

- ・ [総合版] (水曜日、約490万部) 73,500円
- ・ [総合版増刊号] (金曜日、約490万部) 73,500円
- ・ [ビジネス版] (月曜日、約280万部) 52,500円
- ・ [ウィークエンドビジネス版] (木曜日、約280万部) 52,500円
- ・ [エンタテイメント版] (金曜日、約250万部) 31,500円
- ・ [エンタテイメント版増刊号] (火曜日、約250万部) 31,500円
- ・ [ライフスタイル版] (木曜日、約160万部) 21,000円
- ・ [ライフスタイル版増刊号] (月曜日、約160万部) 21,000円
- ・ [英語のまぐまぐ] (金曜日、約70万部) 21,000円

このように結構たくさんありますが、その中でも特にオススメだと私が思うのは「総合版」です。

部数が、とてつもなく膨大で約490万部もあります。ただ価格のほうが73,500円と少々高めになっています。

しかし、この部数は捨てがたいです。それに、この広告であなたのメルマガ読者を増やし、元を取ればよいのですからやってみるのも

良いと思います。

●最後に…

これらの方法で読者を集めたら、あとは定期的に有効な記事を書くだけです。そして、商材を売るわけですが、売る商材は必ず間違えないよう気をつけてください。

売る商材を間違えなければ、収入を得るのも夢ではないのですから…

儲けの虎

ブログ「平均年収を超えよう」

URL: <http://affillilife.seesaa.net/>

ご意見・感想など御座いましたら

mouketiger@king-postman.com

までメールをお送りください。

作者のメールマガジン

「儲けの虎の門」

購読用 URL: <http://kodukaihosii.tonosama.jp/melmaga.html>

作成したレポート

「今更聞けない！アフィリエイトの基礎」

もし良かったらお読み下さい。

URL: <http://affillilife.up.seesaa.net/image/affiliatekiso.pdf>